- ホーム
- ごあいさつ
- 会社概要
- サービス・ソリューション
- プレスリリース
  - 2023年度
  - 2022年度
  - 2021年度
  - 2020年度
  - 2019年度
  - 2018年度
  - 2017年度
- トピックス
- 採用情報
- カスタマーサポート

2017年度プレスリリース

2017年12月20日
1,000社以上が利用する、スマホで固定電話番号が使える法人向け通話サービス「ShaMo!」、本日から「かけ放題プラン」を提供開始

2017年10月18日
富士通クラウドテクノロジーズ、IoT実態調査の第3弾を実施

2017年10月3日
富士通クラウドテクノロジーズ、法人向けサービスを新ブランド「ニフクラ」に統合

2017年9月11日
ECサイト構築パッケージ「EC-Orange」を「ニフティクラウド」とワンパッケージで提供

2017年9月7日
富士通九州システムサービスと富士通クラウドテクノロジーズ、サンフランシスコで開催される「J-POPサミット2017」に共同出展

2017年9月6日
スマホで固定電話番号を利用できる法人向け通話サービス「ShaMo!」、本日から新規申し込み受け付けを再開

2017年8月2日
「ニフティクラウド」、企業向けのサポートサービス「ニフティクラウド エンタープライズサポート powered by FIP」を提供開始

2017年5月10日
富士通クラウドテクノロジーズ、東日本、西日本および北米リージョンを同一ネットワークで利用できる「ニフティクラウド インターコネクト」構想を発表

2017年5月9日
富士通クラウドテクノロジーズ、スポーツクラブの「ルネサンス」にて、顧客エンゲージメント向上を目的としたスタッフ配置適正化の実証実験を開始

2017年4月27日
富士通クラウドテクノロジーズ、製造業とサービス業を対象にIoT実態調査の第2弾を実施

---

1 2 ≫

ページの先頭へ

お問い合わせ
- 当社へのお問い合わせ

トラブル・メンテナンス情報
- ニフクラ（IaaS/PaaS）
- ニフクラ mobile backend
- ニフクラ レンタルサーバー

Copyright 2017 - 2024 FUJITSU CLOUD TECHNOLOGIES LIMITED

ホーム
ごあいさつ
会社概要
サービス・ソリューション
プレスリリース
2023年度
2022年度
2021年度
2020年度
2019年度
2018年度
2017年度
トピックス
採用情報
カスタマーサポート

2017年度プレスリリース

2017年4月17日
「ニフティクラウド」、サーバー環境をフラッシュゾーンとしてリニューアル

≪ 1 2

ページの先頭へ

お問い合わせ
- 当社へのお問い合わせ

トラブル・メンテナンス情報
- ニフクラ（IaaS/PaaS）
- ニフクラ mobile backend
- ニフクラ レンタルサーバー

Copyright 2017 - 2024 FUJITSU CLOUD TECHNOLOGIES LIMITED

ホーム
- ごあいさつ
- 会社概要
- サービス・ソリューション
- プレスリリース
  - 2023年度
  - 2022年度
  - 2021年度
  - 2020年度
  - 2020年度
  - 2019年度
  - 2018年度
  - 2017年度
- トピックス
- 採用情報
- カスタマーサポート

いいね！ 0 シェアする ツイート B! ブックマーク LINEで送る

PRESS RELEASE

2017年12月20日
富士通クラウドテクノロジーズ株式会社

1,000社以上が利用する、スマホで固定電話番号が使える 法人向け通話サービス「ShaMo!」、本日から「かけ放題プラン」を提供開始

～定額料金で国内通話がかけ放題に～

富士通クラウドテクノロジーズ株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：愛川 義政）は、本日12月20日（水）、法人向け通話サービス「ShaMo! by ニフクラ（以下、「ShaMo!」）」にて、定額料金で国内通話がかけ放題になる「かけ放題プラン」を開始します。

また、本日から2018年5月31日（木）までの間に「かけ放題プラン」を申し込んだ方を対象に、同プランの料金を割り引くキャンペーンを実施します。

「ShaMo!」は、ウェブ申し込みと専用アプリのインストールだけでスマホで固定電話番号が使える、法人向け通話サービスです。一つの代表電話番号を複数のスマートフォンで共有でき、同一契約の直通電話番号同士なら無料で内線通話が可能です。2016年4月のサービス開始以来、中小企業や個人事業主を中心に1,000社以上のお客様にご利用いただいています。

「かけ放題プラン」について

1. プランの概要
毎月定額料金をお支払いいただくことで国内通話がかけ放題になる料金プランです。お客様の法人IDで契約中の全ユーザーライセンスに適用されます。

2. 利用方法
(1) 新たに「ShaMo!」をご利用のお客様
新規申し込み時に「かけ放題プラン」を選択することで、利用開始時と同時に「かけ放題プラン」が適用されます。
(2) すでに「ShaMo!」をご利用中のお客様
「ShaMo!」サービスサイトの変更フォームから、料金プランの変更をお申し込みください。毎月末日までのお申し込みで、翌月1日より「かけ放題プラン」が適用されます。
※通話料金プランの変更は、月単位での適用となります。

3. 利用料金
1ユーザーライセンスにつき　2,700円（税抜）/月
※別途、月額料金（基本料金およびユーザーライセンス料金）がかかります。

4. 注意事項
・国際電話は対象外です。
・1回の通話が120分間続くと自動的に切断されます（再度の通話は可能です）。
・0570（ナビダイヤル）で始まる電話番号など、対象外の発信先があります。

キャンペーンについて

本日から2018年5月31日（木）までの間に「かけ放題プラン」を申し込んだ方を対象に、同プランを900円（税抜）/月のキャンペーン価格で提供します。

・キャンペーン価格の適用期間

(1) 新たに「ShaMo!」をご利用のお客様	：「ShaMo!」利用開始月から2018年6月30日（土）まで
(2) すでに「ShaMo!」をご利用中のお客様	：「かけ放題プラン」への変更をお申し込みの翌月から2018年6月30日（土）まで

「ShaMo! by ニフクラ」について

お問い合わせ
- 当社へのお問い合わせ

トラブル・メンテナンス情報
- ニフクラ（IaaS/PaaS）
- ニフクラ mobile backend
- ニフクラ レンタルサーバー

1. サービス名 ： ShaMo! by ニフクラ（読み：シャモ　バイ　ニフクラ）

2. 提供機能
代表番号（1社につき1件、着信専用）、直通番号（1ユーザーライセンスにつき1件）、クラウド電話帳、チャット機能、保留・転送機能、留守番電話機能、時間外アナウンス機能（有償オプション）。

3. 利用料金（すべて税抜価格）

初期費用			無料
月額料金	基本料金	ユーザーライセンス　10名以下	無料
		ユーザーライセンス　11名以上	月額 1,500円/1社
	ユーザーライセンス料金		月額 900円/1名
通話料金	内線通話		無料
	外線通話（国内通話のみ）	従量プラン	20円/30秒
		かけ放題プラン	月額 2,700円/1名

※本サービスでは、国際電話は提供しておりません。
※本サービスはインターネット経由で通話サービスを提供するため、スマートフォン端末でのパケット通信料が別途発生します。

4.オプション料金（すべて税抜価格）

時間外アナウンス	月額 800円
代表番号の追加	1番号につき　月額 1,800円

5. 利用条件
・法人登記のある方、個人事業主の方のみご利用いただけます。
・犯罪収益移転防止法（注）によって定められている利用目的の申告、担当者の本人確認書類の提示等が必要です。
・@nifty法人IDが必要です。

6. 専用アプリ
・iOS版： https://itunes.apple.com/jp/app/id1131483178
・Android版： https://play.google.com/store/apps/details?id=com.nifty.shamo.android

7. 提供市外局番
以下のページにてご確認ください。
https://shamo.nifcloud.com/pdf/shamo_numbered_list.pdf

8. 申し込み方法
以下のページの案内に沿ってお申し込みください。
https://shamo.nifcloud.com/order.html

9. サービスサイト ： https://shamo.nifcloud.com/

注釈

注　犯罪収益移転防止法
正式名称は「犯罪による収益の移転防止に関する法律」。金融機関、ファイナンスリース業者、クレジットカード業者、宅地建物取引業者、貴金属等取引業者、郵便物受取・電話受付代行業者、電話転送サービス事業者等の特定事業者に対して、顧客等の本人確認、疑わしい取引の監督行政庁への届出等の措置を義務づけている。

商標について

記載されている製品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。

以上

本件に関するお客様からのお問い合わせ

「ShaMo! by ニフクラ」に関するお問い合わせ窓口
電話 ： 0120-802-026（受付時間：平日9:00～17:45、通話料無料）
携帯・PHSなどからは　03-6811-5087（通話料お客様ご負担）
お問い合わせフォーム　http://nifty.jp/shamoask

いいね！ 0 シェアする
ツイート B! ブックマーク LINEで送る

ページの先頭へ

Copyright 2017 - 2024 FUJITSU CLOUD TECHNOLOGIES LIMITED

PRESS RELEASE

2017年10月18日
富士通クラウドテクノロジーズ株式会社

富士通クラウドテクノロジーズ、IoT実態調査の第3弾を実施

～IoT活用企業の64.7%が「期待通り」「期待以上」の効果を実感、全体の期待値は横ばい～

富士通クラウドテクノロジーズ株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：愛川 義政）は、企業におけるIoT活用の実態を把握するため、アンケート調査を実施しました。当社は、今後特に製造業とサービス業においてIoT活用のニーズが高まると考え、両業種のIoT活用実態を把握するための調査を継続的に実施しており、今回が第3弾となります（注1）。

当社は、今回の実態調査によって得られた知見を、当社が提供するデジタルIoTソリューション「ニフティIoTデザインセンター」（注2）での提供価値向上に生かし、IoTを活用したビジネスメリットの創出に取り組む企業を強力に支援していきます。

調査結果の概要

（1）**IoT**活用でビジネスが進展すると考えている人は、両業種ともに半数以上と高い数値を維持しているものの、前回比で横ばい傾向。世の中における**IoT**普及を実感している人も**45.7%**で横ばい。
（2）**IoT**活用状況は「検討」以上が**33.5%**で横ばい傾向、「準備」「検討」している企業のうち約**3**割が**1**年以内に開始予定。
（3）**IoT**活用企業の**64.7%**が「期待通り」または「期待以上」の効果を実感。活用経過期間は**2**年以上が**55.9%**。
（4）**IoT**活用に取り組んでいない企業の多くは、**IoT**自体に価値を見出せていない。取り組む上での課題は、前回に引き続き、ビジネス設計ノウハウの不足、効果の明確化の難しさ、推進体制の不在。
（5）**IoT**に求める価値は、前回に引き続き「顧客接点の強化」が両業種に共通してもっとも多い。一方、実際の活用用途としては「サービスの付加価値向上」が最多となった。

今回の調査では、両業種ともに「IoTでビジネスが進展する」と考えている人は半数以上（製造業76.4%、サービス業52.3%）と高い数値を維持しており、期待値は変わらず高いものの、前回比で横ばい傾向であることがわかりました。IoT活用状況においても、「検討」以上の段階に進んでいるのは33.5%と、前回に引き続き3割台に留まっています。業種別の内訳では、製造業が51.2%、サービス業が18.7%と、前回と比べて差が開いており、製造業ではM2Mに代表されるインダストリー領域の活用が広まってきていると考えられます。

また、今回新たに、企業でIoTを活用している人に対して活用効果を聞いたところ、64.7%が「期待通り」または「期待以上」の効果を実感していると回答し、IoT活用企業の多くはすでに手ごたえを感じている実態が明らかになりました。さらに、IoT活用企業の55.9%が活用を開始してから2年以上経っており、長期的な取り組みが効果につながっていることがうかがえます。

一方、未だIoT活用の検討を開始していない理由は「特に理由なし」が最多で、IoT自体に価値を見出せていない企業が依然として多いことがうかがえます。具体的な課題としては、前回に引き続き、ビジネス設計ノウハウの不足、効果の明確化の難しさ、推進体制の不在が多く挙げられていました。

今回の調査の概要および調査結果の詳細は、以下のとおりです。

調査概要

○調査期間　：　2017年9月6日（水） ～ 2017年9月11日（月）
○調査対象　：　製造業またはサービス業に従事している全国の20代以上の男女
○有効回答者数　：　550名（製造業 250名、サービス業 300名）

お問い合わせ
- 当社へのお問い合わせ

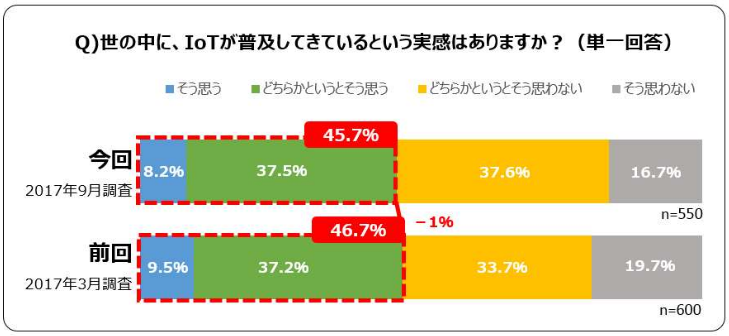
トラブル・メンテナンス情報
- ニフクラ（IaaS/PaaS）
- ニフクラ mobile backend
- ニフクラ レンタルサーバー

○調査方法　　　　：　インターネットによるアンケート調査
※調査結果の数値は、小数点第二位以下を四捨五入して表示。

調査結果の詳細

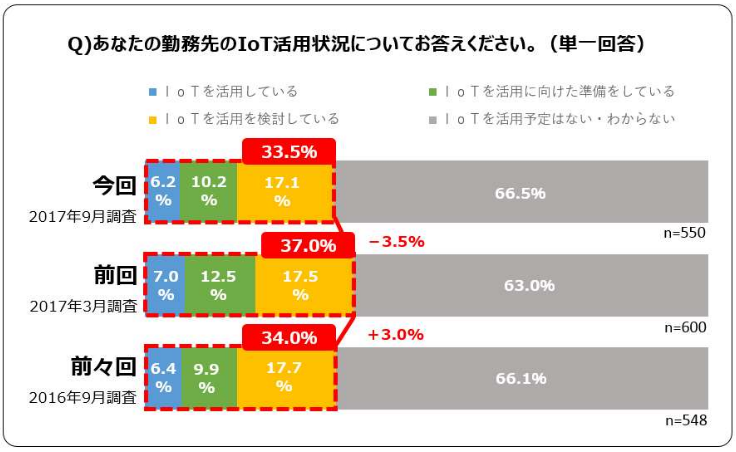
（１）**IoT**活用でビジネスが進展すると考えている人は、両業種ともに半数以上と高い数値を維持しているものの、前回比で横ばい傾向。世の中における**IoT**普及を実感している人も**45.7%**で横ばい。

IoT活用でビジネスが進展すると考えている人は、製造業は76.4%（前回：78.0%）、サービス業は52.3%（前回：51.3%）と、両業種ともに半数以上が「製造業のサービス化が進展する／IoTによってビジネスが進展する」と回答しました。前回と変わらず高い数値を維持していますが、横ばい傾向が続いています。また、世の中におけるIoT普及の実感も、全体で45.7%（前回：46.7%）と横ばい傾向となりました。（単一回答）



（２）**IoT**活用状況は「検討」以上が**33.5%**で横ばい傾向、「準備」「検討」している企業のうち約**3**割が**1**年以内に開始予定。

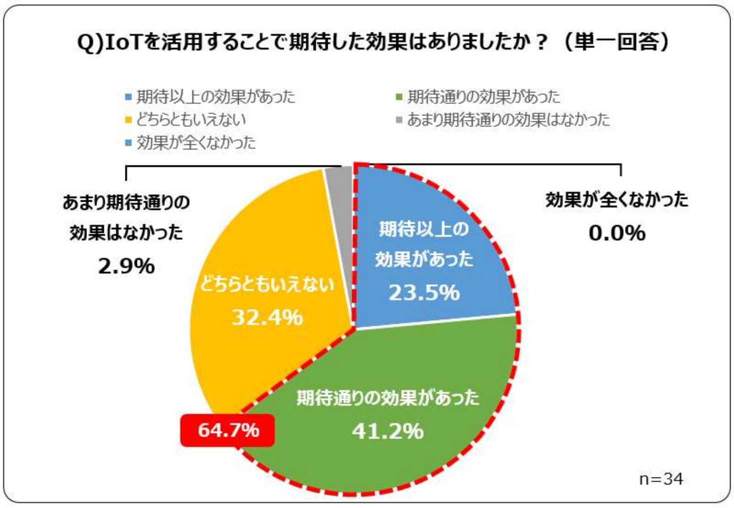
IoT活用状況は、「検討」以上が全体で33.5%と、第1弾、第2弾の調査に引き続き3割台に留まる結果となりました（2016年9月調査：34.0%、2017年3月調査：37.0%）。業種別では、製造業が51.2%、サービス業が18.7%で、依然として製造業の方がIoT活用が進捗していることがうかがえます。また、「準備」「検討」している企業の30.7%が「1年以内にIoT活用の取り組みを開始予定」と答えています。（単一回答）



（３）**IoT**活用企業の**64.7%**が「期待通り」または「期待以上」の効果を実感。活用経過期間は**2**年以上が**55.9%**。

勤務先がすでにIoTを活用しているという人に、その効果について聞いたところ、23.5%が「期待以上の効果があった」、41.2%が「期待通りの効果があった」と答えており、「期待通り」以上の効果を感じている人が6割を超える結果となりました。さらに、「効果が全くなかった」が0%であることから、IoT活用企業のほとんどは、何がしかの効果を実感しているようです。また、活用経過期間を聞いたところ、55.9%の人が「2年以上」と回答し、長期間にわたってIoTに取り組んでいる企業が多いことがうかがえます。

IoT活用は一連の実行プロセスに時間を要する傾向がありますが、「ニフティIoTデザインセンター」での活用支援実績においても、継続的な取り組みの中で着実に成果を上げている企業が増えてきています。自社の競争力向上にIoTを活用するならば、早期にスタートすることが重要です。



（4）<u>IoT活用に取り組んでいない企業の多くは、IoT自体に価値を見出せていない。取り組む上での課題は、前回に引き続き、ビジネス設計ノウハウの不足、効果の明確化の難しさ、推進体制の不在。</u>

IoT活用について「予定はない・わからない」と回答した方にその理由を尋ねたところ、「特に理由はない」がもっとも多く(46.7%)、次いで「自社サービスとIoTの関係がわからない」(25.1%)、「IoT活用のための部門・部署がない」(15.3%)、「効果がわからない」(13.9%)と続きました。IoT活用に取り組んでいない企業の多くは、そもそもIoT自体に価値を見出せていないことがうかがえます。(複数回答)

（5）<u>IoTに求める価値は、前回に引き続き「顧客接点の強化」が両業種に共通してもっとも多い。一方、実際の活用用途としては「サービスの付加価値向上」が最多となった。</u>

IoTに求める価値は、前回に引き続き「顧客接点強化」(27.8%)が両業種に共通してもっとも多く、次いで「製品・サービスの付加価値向上」(24.2%)、「フロントサービス業務の最適化」(23.8%)となりました。(複数回答)

また、IoT活用状況が「検討」以上の段階まで進んでいる方に、実際の活用用途を尋ねたところ、多い順に「サービスの付加価値向上」(21.2%)、「システム・インフラの効率化」(18.5%)、新規事業創出(12.5%)となり、求める価値と実際の活用用途に乖離が生じている実態が明らかとなりました。(単一回答)

セミナーのご案内

IoTをはじめとするデジタル領域のテクノロジーを活用し、事業課題の解決や新規事業創出に取り組む企業をビジネスとテクノロジーの両面からご支援するソリューション「ニフティIoTデザインセンター」では、以下のセミナーを開催します。

○セミナータイトル	：	デジタル時代のIoT活用術セミナー ～IoTデータをビジネスに活用するポイント～
○開催日時	：	2017年10月20日（金） 15：00 ～ 17：00
○会場	：	富士通クラウドテクノロジーズ株式会社 セミナールーム 新宿区北新宿2-21-1 新宿フロントタワー 18階
○参加費	：	無料
○申し込み方法	：	セミナー告知ページより、事前にお申し込みください。
○セミナー告知ページ	：	http://iot.nifty.com/event/seminar171020/

注釈

注1　IoT活用実態を把握するための調査
　　2016年9月に第1弾、2017年3月に第2弾を実施。

注2 「ニフティIoTデザインセンター」
　　2017年11月1日に「IoTデザインセンター by ニフクラ」に改称予定。

商標について

記載されている製品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。

以上

本件に関するお問い合わせ

≪本件に関するお客様からのお問い合わせ≫
「ニフティIoTデザインセンター」お問い合わせ窓口
https://inquiry.nifty.com/webeq/pub/iot_design/inquiry

いいね！ 27　シェアする　ツイート　B! ブックマーク　LINEで送る

ページの先頭へ

Copyright 2017 - 2024 FUJITSU CLOUD TECHNOLOGIES LIMITED

いいね！ 110 シェアする ツイート B! ブックマーク LINEで送る

PRESS RELEASE

2017年10月3日
富士通クラウドテクノロジーズ株式会社

富士通クラウドテクノロジーズ、
法人向けサービスを新ブランド「ニフクラ」に統合

富士通クラウドテクノロジーズ株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：愛川 義政）は、パブリック型クラウドサービス「ニフティクラウド」を含むすべての法人向けサービスを、新ブランド「ニフクラ」に統合します。

ブランド統合の背景

当社は、2010年にパブリック型クラウドサービス「ニフティクラウド」を提供開始し、200社以上のパートナー企業と共にさまざまな業種や分野のお客様にサービスを提供してきました。メールやホスティングなども含めた法人向けサービス全体では、14,000社を超えるお客様に当社のサービスをご利用いただいています注。

このたび、お客様のビジネスを支援するテクノロジーカンパニーとしてさらなる成長を遂げ、より包括的かつグローバルにサービスを提供するため、すべての法人向けサービスを新ブランド「ニフクラ」に統合します。ブランド統合に伴い、「ニフティクラウド」をはじめとする全サービスの名称を、「ニフクラ」を冠した新サービス名称に順次変更していきます。

ブランドおよびサービス名称の変更に伴う仕様や価格等の変更はありません。

新ブランドについて

■ ブランド名称
日本語表記　：ニフクラ
英語表記　　：NIFCLOUD（読み：ニフクラ）

■ ロゴマーク

NIFCLOUD
ニフクラ

■ ブランドコンセプト
Navigate Innovative Future

Fujitsu Way

■ ブランドサイト
http://www.nifcloud.com/

■ 新ブランドに込めた思い
「ニフクラ」は、長年、当社のお客様やパートナーに親しまれてきた「ニフティクラウド」の愛称です。これからも親しみやすく、柔軟で使いやすいサービスを提供していく姿勢を示すため、この愛称を統合ブランドとして採用しました。また、当社設立時から変わらない「いつの時代もテクノロジーで人と人をつなぎ、お客様やパートナーと共に新しい未来を目指していきたい」という思いを込め、ブランドコンセプトを「Navigate Innovative Future」としました。ロゴマークには、地球と水平線を想起させる曲線からさまざまな形へ変化しつつ立ち昇り勢いよく広がる雲のイメージを用い、「ニフクラ」が、クラウドコンピューティングというテクノロジーを用いてグローバルに展開していくさまを表しています。

新サービス名称

■ 大規模オンラインゲームから企業の基幹システムに至るまで、多様な利用要件に耐えうる高品質なICTインフラソリューション

・ニフクラ （旧名称：ニフティクラウド）

■ モバイル・IoT領域におけるデータの利活用により、ビジネス課題を解決するサービス

・IoTデザインセンター by ニフクラ （旧名称：ニフティ IoT デザインセンター）
・ニフクラ mobile backend （旧名称：ニフティクラウド mobile backend）

■ 中小企業の抱えるさまざまなビジネス課題を解決するソリューションサービス

・ニフクラ ベーシックホスティング （旧名称：ニフティクラウド ベーシックホスティング）
・ニフクラ ビジネスメール （旧名称：ニフティクラウド ビジネスメール）
・ニフクラ メールゲートウェイ （旧名称：ニフティクラウド メールゲートウェイ）
・ShaMo! by ニフクラ （旧名称：ShaMo!）
・シンプルVPN by ニフクラ （旧名称：シンプルVPN by NIFTY BIZ）
・WEB販促の窓口 by ニフクラ （旧名称：WEB販促の窓口 by NIFTY BIZ）
・SaaS by ニフクラ （旧名称：NIFTY Business Market）

※新名称への変更は、2017年11月1日（水）を予定しています。

注釈

注　2017年9月末時点。サービス間の重複あり。

商標について

記載されている製品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。

関連リンク

「ニフクラ」ブランドサイト http://www.nifcloud.com/

以上

本件に関するお問い合わせ

≪本件に関するお客様からのお問い合わせ≫
「ニフティクラウド」お問い合わせ窓口
Tel:0120-22-1200（通話料無料、平日9：00～17：45）
http://cloud.nifty.com/

いいね！ 110　シェアする　ツイート　B! ブックマーク　LINEで送る

Copyright 2017 - 2024 FUJITSU CLOUD TECHNOLOGIES LIMITED

ホーム
- ごあいさつ
- 会社概要
- サービス・ソリューション
- プレスリリース
  - 2023年度
  - 2022年度
  - 2021年度
  - 2020年度
  - 2020年度
  - 2019年度
  - 2018年度
  - 2017年度
- トピックス
- 採用情報
- カスタマーサポート

いいね！ 0 シェアする ツイート B! ブックマーク LINEで送る

PRESS RELEASE

2017年9月11日
株式会社エスキュービズム
富士通クラウドテクノロジーズ株式会社

ECサイト構築パッケージ「EC-Orange」を「ニフティクラウド」とワンパッケージで提供

サーバーインストールタスクを超簡易化、インフラと一体となった大規模ECパッケージ

株式会社エスキュービズム（本社：東京都港区、代表取締役社長：薮崎 敬祐、以下エスキュービズム）は、同社が提供するECサイト構築パッケージ「EC-Orange」を、富士通クラウドテクノロジーズ株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役：愛川 義政、以下富士通クラウドテクノロジーズ）が提供するパブリック型クラウドサービス「ニフティクラウド」とワンパッケージ化し、本日9月11日（月）から提供を開始します。

本パッケージでは、「EC-Orange」を「ニフティクラウド」のサーバーにワンクリックでインストールできるため、ECサイト環境構築の前段階としてのインフラ選択やミドルウェアの設定・調整の工数が削減できます。これにより、従来「EC-Orange」をお申し込みいただいてから納品までにかかっていた時間が大幅に短縮し（一週間程度→約10分※1）、お客様は、より迅速にECサイトの開発に着手できます。

エスキュービズムは、「ニフティクラウド」のパートナー企業として「EC-Orange」を同クラウド上で多数運用してきた実績があります。また、富士通クラウドテクノロジーズはクラウド導入時の検証環境の提供などで同社を支援してきました。両社は今回のワンパッケージ化を通じてより一層連携を強化し、今後もお客様の課題解決に共に取り組んでいきます。

FUJITSU 富士通クラウドテクノロジーズ株式会社　S-cubism

ECサイト構築パッケージ「EC-Orange」

「EC-Orange」は、960社※2を超える企業様に導入されている、ECサイト構築パッケージ市場で売上金額シェア3年連続No.1※3のシステムです。単独のECサイト構築はもちろん、大規模なECサイトモール構築、オムニチャネル構築、そしてグローバルECサイト構築まで、「EC-Orange」ならスピーディにオンラインショップを構築する事が可能です。

〇製品紹介URL：https://ec-orange.jp

パブリック型クラウドサービス「ニフティクラウド」

「ニフティクラウド」は、仮想化されたサーバーリソースを必要なときに必要な分だけオンデマンドで借りられる、純国産のパブリック型クラウドコンピューティングサービスです。2010年のサービス開始以降、スタートアップから大手企業まで5,500件以上※4のお客様のITインフラやデジタルビジネスを支える基盤を提供しています。

〇製品紹介URL：http://cloud.nifty.com/

【会社概要】

社　名	：	株式会社エスキュービズム
代表者	：	代表取締役社長　薮崎 敬祐（やぶさき たかひろ）
所在地	：	東京都港区芝公園2-4-1　芝パークビル A館 4階

お問い合わせ
- 当社へのお問い合わせ

トラブル・メンテナンス情報
- ニフクラ（IaaS/PaaS）
- ニフクラ mobile backend
- ニフクラ レンタルサーバー

Fujitsu Way

設　立　　　：2006年5月11日
資本金　　　：97,375 千円
事業内容　　：EC･オムニチャネルパッケージ、IoT 製品の開発および販売、
アプライアンスの製造および販売、各種物品の通信販売、業務用調理機販売 等

社　名　　　：　富士通クラウドテクノロジーズ株式会社
代表者　　　：　代表取締役社長　愛川 義政（あいかわ よしまさ）
所在地　　　：　東京都新宿区北新宿2-21-1 新宿フロントタワー
設　立　　　：　1986年2月4日
資本金　　　：　1億円
事業内容　　：　クラウドサービスの開発および販売

注釈

※1 エスキュービズムの見積に記載されている「平均提供時間」からの算出。お客様の要件により変動します。

※2 2016年12月時点実績。導入実績数には「EC-Orange POS」を支えるシステムとしての導入数も含まれています。

※3 出典：ITR「ITR Market View：ECサイト構築／CMS市場2016」ECサイト構築パッケージ市場 ベンダー別売上金額シェアで連続1位（2014～2016年度（予測値））。

※4 2017年5月末時点。

商標について

記載されている製品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。

以上

【本件に関するお問い合わせ】

＜営業に関するお問い合わせ＞
株式会社エスキュービズム　担当：岩井
TEL：03-6430-6732　／　Mail：d_integration_sales@s-cubism.jp

いいね！ 0　シェアする　ツイート　B! ブックマーク　LINEで送る

ページの先頭へ

Copyright 2017 - 2024 FUJITSU CLOUD TECHNOLOGIES LIMITED

いいね！ 0　シェアする　ツイート　B! ブックマーク　LINEで送る

PRESS RELEASE

2017年9月7日
株式会社富士通九州システムサービス
富士通クラウドテクノロジーズ株式会社

富士通九州システムサービスと富士通クラウドテクノロジーズ、サンフランシスコで開催される「J-POPサミット 2017」に共同出展

～イノベーションパビリオンにてサービス・製品のプロトタイプを展示～

株式会社富士通九州システムサービス（本社：福岡県福岡市、代表取締役社長：松井 和男）と富士通クラウドテクノロジーズ株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：愛川 義政）は、米国サンフランシスコで現地時間9月9日（土曜日）～9月10日（日曜日）に開催される日本のポップカルチャーの祭典「J-POPサミット 2017」に共同で出展し、サービス・製品のプロトタイプを展示します。

「J-POPサミット」は、米国で最大級を誇る日本のポップカルチャーの祭典です。音楽、IT・テクノロジー、ファッション、映画、トラベル、フード＆酒、アニメ、アートなど、日本の最新トレンドとコンテンツを全米に向けて紹介しています。毎年、日本の文化に関心を持つ多くの方が訪れ、今回も約2万人の来場者を予定しています。

今回、富士通九州システムサービスと富士通クラウドテクノロジーズは、IT・テクノロジーをテーマとする「イノベーションパビリオン」にて、サービス・製品のプロトタイプのデモンストレーション展示を行います。多様な背景や関心を持ったサンフランシスコのアーリーアダプター層[注1]に向けて新しいコンセプトを提示し、得たフィードバックを、富士通九州システムサービスはプロトタイプの商品化に、富士通クラウドテクノロジーズはデジタルIoT分野における新たなプロダクトの企画・開発に生かしていきたいと考えています。

展示内容

◯「**Pictone**（ピクトーン）」（株式会社富士通九州システムサービス）
漫画に声を吹き込み、効果音やBGMをあてて、出来上がった作品を読んで聴いて楽しむことができるサービス。漫画や声などのコンテンツはプロ・アマチュアにかかわらず誰でも投稿でき、読み手は投稿されたコンテンツを自由に組み合わせて楽しむことができる。読み手が投稿者やコンテンツに対して評価をフィードバックできる機能（開発中）を備えた、オープンでソーシャルなプラットフォームを目指している。

◯導電性繊維Tシャツ「**-A－C－T-**（アクト）ぼくらの、いいね！が見える服」[注2]（富士通クラウドテクノロジーズ株式会社）
抱き合う、肩を組む、ハイタッチするなどのアクションによって光るスマートコミュニケーションウェア。複数人のコミュニケーション行動をトリガーに、服の中に搭載した電子回路が接触し発光する。触れた部位によって光り方が変化し、ライブや音楽イベント、フェスなどでの周囲との触れ合いを加速させ、場を盛り上げる。

「**J-POPサミット 2017**」

2009年夏に米国サンフランシスコにて始まった、日本のポップカルチャーの祭典。音楽・IT/テクノロジー・ファッション・映画・トラベル・フード＆酒・アニメ・アートなど、日本の最新トレンドとコンテンツを全米・世界へ紹介している。

開催日　：　2017年9月9日　～　2017年9月10日（現地時間）
会場　　：　米国サンフランシスコ　フォートメイソンセンター
URL　　：　http://www.j-pop.com/2017/

＜ 株式会社富士通九州システムサービス ＞

お問い合わせ
- 当社へのお問い合わせ

トラブル・メンテナンス情報
- ニフクラ（IaaS/PaaS）
- ニフクラ mobile backend
- ニフクラ レンタルサーバー

社　名	:	株式会社 富士通九州システムサービス
代表者	:	代表取締役社長　松井 和男
所在地	:	福岡市博多区東比恵一丁目5番13号東比恵ビジネスセンターⅡ
設　立	:	2012年4月2日
資本金	:	1億円
事業内容	:	システム企画・コンサルティング、システム・インフラ構築サービス、 業種業務パッケージ／クラウドサービス開発・販売、運用保守／運用支援サービス、 IT関連研修の企画・提供

＜ 富士通クラウドテクノロジーズ株式会社 ＞

社　名	:	富士通クラウドテクノロジーズ株式会社
代表者	:	代表取締役社長　愛川 義政
所在地	:	東京都新宿区北新宿2-21-1 新宿フロントタワー
設　立	:	1986年2月4日
資本金	:	1億円
事業内容	:	クラウドサービスの開発・販売

注釈

注1 アーリーアダプター:イノベーター理論における顧客層の一つで、新しく登場した商品やサービス、技術などを、比較的早い段階で購入・採用する人々のこと。

注2 導電性繊維Tシャツ「-Ａ－Ｃ－Ｔ－ ぼくらの、いいね！が見える服」は、ファッションテックデザイナーOlga 率いるファッションメゾンEtw.Vonneguet（エトヴァス・ボネゲ）が開発したスマートコミュニケーションウェア。富士通クラウドテクノロジーズがメンターおよび製作協力として関わっている。

商標について

記載されている製品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。

以上

いいね！ 0　シェアする　ツイート　B! ブックマーク　LINEで送る

ページの先頭へ

Copyright 2017 - 2024 FUJITSU CLOUD TECHNOLOGIES LIMITED

ホーム
- ごあいさつ
- 会社概要
- サービス・ソリューション
- プレスリリース
  - 2023年度
  - 2022年度
  - 2021年度
  - 2020年度
  - 2020年度
  - 2019年度
  - 2018年度
  - 2017年度
- トピックス
- 採用情報
- カスタマーサポート

いいね！ 0 シェアする ツイート B! ブックマーク LINEで送る

PRESS RELEASE

2017年9月6日
富士通クラウドテクノロジーズ株式会社

スマホで固定電話番号を利用できる法人向け通話サービス「ShaMo!」、本日から新規申し込み受け付けを再開

～最低利用期間の廃止と「**10**日間トライアル」の導入で、より始めやすく～

富士通クラウドテクノロジーズ株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：愛川 義政）は、本日2017年9月6日（水曜日）、法人向け通話サービス「ShaMo!」[注1]の新規申し込み受け付けを再開します。同時にサービス改訂を行い、最低利用期間および解除手数料を廃止するとともに、ユーザーライセンス発行日から10日以内であれば月額料金なしで解約できる制度「10日間トライアル」を導入します。また、iPhone標準の着信機能を利用できる「CallKit」への対応（iOS版のみ）など、専用アプリの使いやすさを改善するアップデートも行います。

「ShaMo!」は、専用アプリをインストールしウェブから申し込むだけで、スマホで固定電話番号が使える法人向け通話サービスです。一つの代表電話番号を複数のスマートフォンで共有でき、直通電話番号同士なら無料で内線通話が可能です。2016年4月のサービス開始以降、中小企業や個人事業主のお客様を中心にご利用いただいています。

犯罪収益移転防止法[注2]で義務づけられている顧客等の本人確認や疑わしい取引の監督行政庁への届出等への対応体制を整備するため、2017年4月から新規申し込みの受け付けを一時的に停止しておりましたが、この度対応体制が整いましたので、受け付けを再開します。同時に、最低利用期間の廃止等のサービス改訂と、専用アプリの使いやすさを改善するアップデートを行います。

サービス改訂について

(1) 最低利用期間の廃止

これまでユーザーライセンスおよび有償オプションごとに設けていた1年間の最低利用期間および解除手数料を廃止します。

(2) 「10日間トライアル」の導入

ユーザーライセンス発行日から10日以内であれば、月額料金なしで解約できる制度を導入します。本日9月6日以降に新規に発行されたIDが対象となります。

※月額料金とは、基本料金（10IDまでは無料、11ID以降は一律1,500円/月）とユーザーライセンス料金（1ID につき900円/月）を合わせた料金です。

※通話料は別途発生します。

※ユーザーライセンス発行日から10日目を過ぎると自動的に契約継続となります。

アプリ改善の内容

(1)（iOS版のみ）「CallKit」に対応し、iPhone標準の着信機能が使えるようになります。

- ロック画面を解除することなく着信に応答可能。
- iPhone標準の着信音、音量、バイブレーションが利用可能。
- 「ShaMo!」で通話中にスマートフォンの番号に着信しても強制保留にならず、「保留して応答」や「終了して応答」が可能。

※Android版は、基本的には端末の標準着信と同様になるよう動作設計をしていますが、ご利用の端末によって動作が異なります。

(2)（iOS版/Android版）アプリがバックグラウンドで起動していなくてもチャットのメッセージがプッシュ通知で届きます。

お問い合わせ
- 当社へのお問い合わせ

トラブル・メンテナンス情報
- ニフクラ（IaaS/PaaS）
- ニフクラ mobile backend
- ニフクラ レンタルサーバー

※「ShaMo!」にログインしている必要があります。

(3)（iOS版/Android版）スマートフォン標準の通話履歴から直接、「ShaMo!」の連絡先に登録できます。

「ShaMo!」サービス概要

◯サービス名 ： ShaMo!（読み：シャモ）

◯提供機能
代表番号（1社につき1件、着信専用）、直通番号（1ユーザーライセンスにつき1件）、クラウド電話帳、チャット機能、保留・転送機能、留守番電話機能、時間外アナウンス機能（有償オプション）。

◯利用料金 ※すべて税抜価格
・初期費用 ： 無料
・月額料金
 - 基本料金
  契約ID数が10ID以下の場合 ： 無料
  契約ID数が11ID以上の場合 ： 1,500円
 - ライセンス料金
  契約ID数にかかわらず ： 900円/ID
・通話料金
 - 外線通話（国内のみ） ： 20円/30秒
 - 内線通話 ： 無料
 ※本サービスはインターネット経由で通話サービスを提供するため、スマートフォン端末でのパケット通信料が別途発生します。
・有償オプション料金
 - 時間外アナウンス ： 800円/月
 - 代表番号追加 ： 1番号につき1,800円/月

◯利用条件
・法人登記のある方、個人事業主の方のみご利用いただけます。
・犯罪収益移転防止法によって定められている利用目的の申告、担当者の本人確認書類の提示等が必要です。
・@nifty法人IDが必要です。

◯専用アプリ
・iOS版 ： https://itunes.apple.com/jp/app/id1131483178
・Android版 ： https://play.google.com/store/apps/details?id=com.nifty.shamo.android

◯提供市外局番
以下のページにてご確認ください。
http://www.nifty.com/biz/shamo/pdf/shamo_numbered_list.pdf

◯申し込み方法
以下のページの案内に沿ってお申し込みください。
http://www.nifty.com/biz/shamo/order.html

◯サービスサイト ： http://www.nifty.com/biz/shamo/

注釈

注1 「ShaMo! by NIFTY BIZ」から改称。

注2 正式名称は「犯罪による収益の移転防止に関する法律」。金融機関、ファイナンスリース業者、クレジットカード業者、宅地建物取引業者、貴金属等取引業者、郵便物受取・電話受付代行業者、電話転送サービス事業者等の特定事業者に対して、顧客等の本人確認、疑わしい取引の監督行政庁への届出等の措置を義務づけている。

商標について

記載されている製品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。

以上

本件に関するお客さまからのお問い合わせ先

「**ShaMo!**」に関するお問い合わせ窓口
電話 ： 0120-802-026（受付時間：平日9:00～17:45、通話料無料）

携帯･PHSなどからは　03-6811-5087（通話料お客様ご負担）
お問い合わせフォーム　http://nifty.jp/shamoask

いいね！ 0　シェアする　ツイート　B! ブックマーク　LINEで送る

ページの先頭へ

Copyright 2017 - 2024 FUJITSU CLOUD TECHNOLOGIES LIMITED

いいね！ 0 シェアする ツイート B! ブックマーク LINEで送る

PRESS RELEASE

2017年8月2日
富士通クラウドテクノロジーズ株式会社
富士通エフ・アイ・ピー株式会社

「ニフティクラウド」、企業向けのサポートサービス
「ニフティクラウド エンタープライズサポート powered by FIP」を提供開始

～クラウドを熟知したサービスマネージャーによる、
パブリッククラウドに最適なITサービスマネジメントを提供～

富士通クラウドテクノロジーズ株式会社[注1]（以下 富士通クラウドテクノロジーズ）は、同社が提供するパブリック型クラウドサービス「ニフティクラウド」において、2017年8月8日（火曜日）から、企業向けのサポートサービス「ニフティクラウド エンタープライズサポート powered by FIP」を提供します。本サービスは、富士通エフ・アイ・ピー株式会社[注2]（以下 富士通エフ・アイ・ピー）との連携により提供するものです。まずはeast-4リージョン[注3]で提供を開始し、今後対象リージョンを拡大していく予定です。
本サービスの利用者は、クラウドを熟知したサービスマネージャーによる、インシデント管理を通じた改善提案や定期的なアセスメントといったITサービスマネジメントを受けることができ、より高い信頼性のもとでパブリッククラウド環境を利用可能となります。

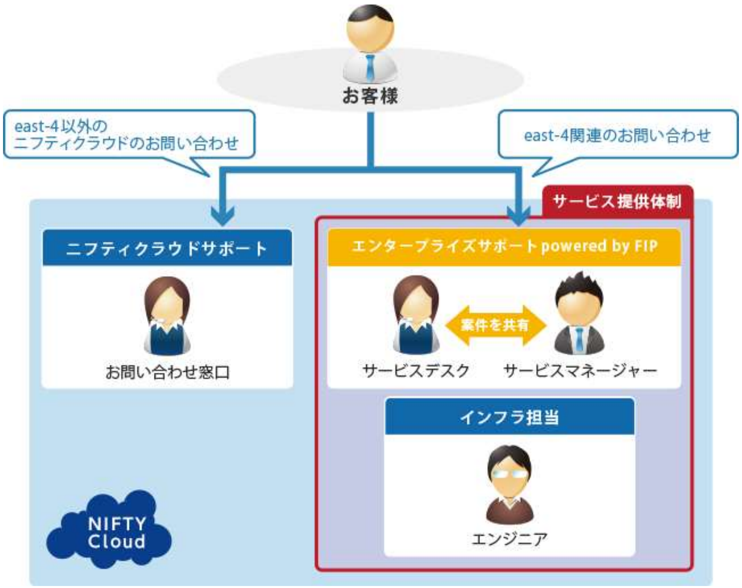
「ニフティクラウド」は、2010年から開始した国産のパブリック型クラウドサービスです。大規模オンラインゲームから企業の基幹システムに至るまで、多様な利用要件に耐えうる高性能なサービスとして、東日本（「east」）、西日本（「west」）、北米（「us-east」）の3つの地域、6つのリージョンで展開しており、5,500件以上のお客さま[注4]に利用されています。

「ニフティクラウド」では、無償の導入相談窓口や24時間365日電話対応のトラブル窓口のほか、監視代行などの有償サポートサービスを提供していますが、ビジネス環境の変化が一層激しくなる中、企業のお客さまから、問い合わせに対する迅速な回答やセキュリティ上のリスクなどの最小化、クラウド構成の最適化に向けたサポート、ISO9001[注5]やISO/IEC20000[注6]などの各種認証への適合に必要な継続的な改善活動の支援など、より高度な運用サービスに対する要望が高まっていました。

これらの課題に対応するため、富士通クラウドテクノロジーズは、2017年8月8日（火曜日）から、ITIL[注7]をベースとした企業向けのサポートサービス「ニフティクラウド エンタープライズサポート powered by FIP」を富士通エフ・アイ・ピーと連携して提供します。データセンターを基盤に、アウトソーシング、クラウド、ソリューションの3つのサービスの提供を通じて豊富な実績を持つ富士通エフ・アイ・ピーならではの手厚いサポートを、お客さまがニーズや予算に応じて選択できるよう、サービスメニュー化して提供します。本サービスの利用者は、迅速かつ丁寧な問い合わせ対応やインシデント管理を通じた改善提案、定期的なアセスメント・計画立案をはじめとした高度なITサービスマネジメントを受けることができます。これにより、基幹システムなど高い信頼性が求められる環境においても、より安心して「ニフティクラウド」を利用できます。本サービスは、富士通グループのデータセンター間閉域網と接続できハイブリッドなシステム環境の構築が可能なeast-4リージョンから提供を開始し、今後対象リージョンを拡大していく予定です。

これからも、富士通クラウドテクノロジーズと富士通エフ・アイ・ピーは連携して、クラウドならではの先進的なテクノロジーを、企業のお客さまが簡単かつ安心してビジネスにご活用できるよう、デジタル革新の基盤となるにふさわしい魅力あるクラウドサービスを提供していきます。

<「ニフティクラウド エンタープライズ サポート **powered by FIP**」提供イメージ>



サービス概要

サービス名	ニフティクラウド エンタープライズサポート powered by FIP
提供開始日	2017年8月8日
価格（税別）	1) エコノミー 基本利用料：80,000円/月 従量課金：4,500円/サーバー 2) スタンダード 基本利用料：250,000円/月 従量課金：11,000円/サーバー 3) プレミアム 基本利用料：500,000円/月 従量課金：19,800円/サーバー
内容	ITILのフレームワークに準拠したITサービスマネジメント（ITSM）。お客さまの要望レベルに合わせた3段階のプランを用意。 1) エコノミー：インシデント集計・評価など、障害・保守時のフォローおよび迅速復旧を支援。 2) スタンダード：1) に加えて、計画保守時の事前説明や構成管理など運用品質の向上を支援。 3) プレミアム：2) に加えて、キャパシティ管理を含むITSM全般を、担当者がお客さま先を訪問してサポート。

関連Webサイト

・ニフティクラウド（富士通クラウドテクノロジーズ）

商標について

記載されている製品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。

注釈

（注1）：富士通クラウドテクノロジーズ株式会社
　　　本社：東京都新宿区、代表取締役社長：愛川 義政

（注2）：富士通エフ・アイ・ピー株式会社
本社：東京都港区、代表取締役社長：米倉 誠人

（注3）：リージョン
地域ごとのゾーンの集合体。「ゾーン」は、サーバーを収容するラックや電源、ストレージなどが物理的に分離されている単位のこと。

（注4）：5,500件以上のお客さま
2017年5月末時点

（注5）：ISO9001
ISO（国際標準化機構）が定めた、組織における品質マネジメントシステム（QMS）に関する国際規格。企業などが顧客の求める製品やサービスを安定的に供給する仕組み（マネジメントシステム）を確立し、その有効性を継続的に維持・改善するために要求される事項などを規定したもの。

（注6）：ISO/IEC20000
ITサービスマネジメントのベストプラクティスとして注目されているITILに準拠した唯一のITサービスマネジメントシステム（ITSMS）認証規格。

（注7）：ITIL
「IT Infrastructure Library」のこと。ITサービス運用としてすでに実践され、最善の結果を得ることができたプロセスとその手続きを包括的にまとめた一連のガイドブック。

以上

本件に関するお客さまからのお問い合わせ先

富士通クラウドテクノロジーズ株式会社 「ニフティクラウド」お問い合わせ窓口
TEL：0120-22-1200（通話料無料） ウェブサイト：http://cloud.nifty.com
受付時間： 9時00 分～17 時45 分（土曜日・日曜日・祝日ほか当社休業日を除く）

富士通エフ・アイ・ピー株式会社 インフラサービス推進部
TEL：03-6722-0242 E-mail：fip-info@cs.jp.fujitsu.com
受付時間： 8 時40 分～17 時30 分（土曜日・日曜日・祝日ほか当社休業日を除く）

いいね！ 0 シェアする ツイート B! ブックマーク LINEで送る

ページの先頭へ

Copyright 2017 - 2024 FUJITSU CLOUD TECHNOLOGIES LIMITED

ホーム
- ごあいさつ
- 会社概要
- サービス・ソリューション
- プレスリリース
  - 2023年度
  - 2022年度
  - 2021年度
  - 2020年度
  - 2020年度
  - 2019年度
  - 2018年度
  - 2017年度
- トピックス
- 採用情報
- カスタマーサポート

いいね！ 0　シェアする　ツイート　B! ブックマーク　LINEで送る

お問い合わせ
- 当社へのお問い合わせ

トラブル・メンテナンス情報
- ニフクラ（IaaS/PaaS）
- ニフクラ mobile backend
- ニフクラ レンタルサーバー

PRESS RELEASE

2017年5月10日
富士通クラウドテクノロジーズ株式会社

富士通クラウドテクノロジーズ、
東日本、西日本および北米リージョンを同一ネットワークで利用できる
「ニフティクラウド インターコネクト」構想を発表
～第1弾として、同一リージョンのゾーン間をつなぐ「ゾーンコネクト」を6月7日（水）から提供開始～

富士通クラウドテクノロジーズ株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：愛川 義政）は、パブリッククラウドサービス「ニフティクラウド」にて、東西日本や北米など、物理的に離れたリージョンを同一ネットワークで利用できる「ニフティクラウド インターコネクト」構想を発表し、本構想を実現する機能を順次提供します。第1弾として、異なるサーバー環境（ゾーン）同士をプライベート接続できる機能「ゾーンコネクト」を、東日本リージョンの「east-1」にて、2017年6月7日（水）から提供開始します。今後、「ゾーンコネクト」の提供リージョンを拡大するほか、異なるリージョンを接続する機能を提供する予定です。

＜「ニフティクラウド インターコネクト」構想イメージ図＞

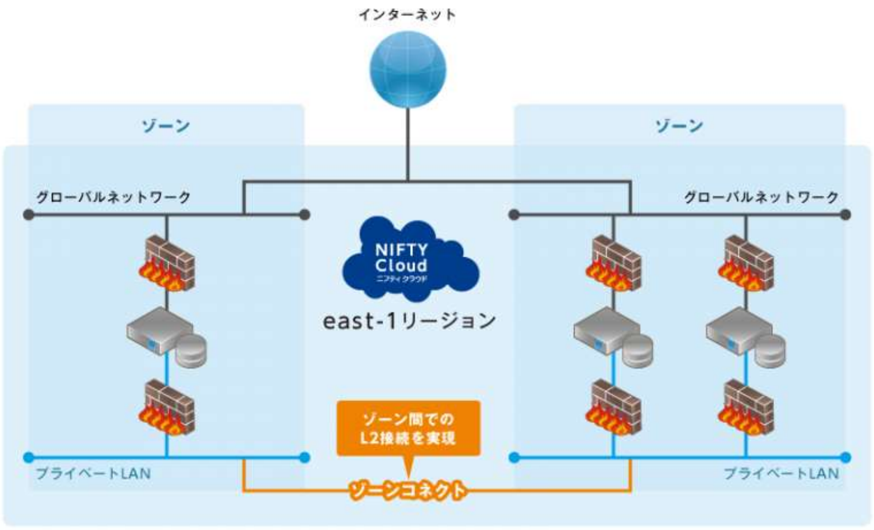
「ニフティクラウド」では、サーバーを収容するラックや電源、ストレージなどが物理的に分離されている単位を「ゾーン」、地域ごとのゾーンの集合体を「リージョン」と呼んでいます。リージョンは大きく分けて東日本（「east」）、西日本（「west」）、北米（「us-east」）の3つの地域に展開しており、異なるゾーンやリージョンにシステムを分散配置することで、より耐障害性の高いシステムを構築することができます。

これまでも、インターネット経由あるいはVPNや専用線を用いて、異なるゾーンまたはリージョン間を論理的に接続可能でしたが、すべてのリージョンを同一ネットワークで利用できる「ニフティクラウド インターコネクト」により、稼働中のサーバーのリージョン間移動や、異なるリージョンを同一のセキュリティポリシーで管理するといった使い方が容易に実現可能となり、システムの信頼性を大幅に向上させることができます。

当社は、2010年に「ニフティクラウド」の提供を開始して以降、大規模オンラインゲームから企業の基幹システムに至るまで、多様な利用要件に耐えうる高品質なサービスを追求してまいりました。
今後も、クラウドならではの先進的なテクノロジーを簡単かつ安心してビジネスにご活用いただけるよう、国内外のパートナー企業とともに、デジタル革新の土台となるにふさわしい魅力あるクラウドサービスを提供していきます。

■「ゾーンコネクト」概要
○対象ゾーン　：東日本リージョン「east-1」の全ゾーン（east-11、east-12、east-13、east-14）
　※東日本リージョンの「east-2」「east-3」は対象外。
○提供開始日　：2017年6月7日（水）
○利用料金　　：月額 10,000円（税抜）/プライベートLAN
　※事前にプライベートLANのご契約が必要です。利用料金が別途発生します。
○利用方法　　：ゾーンコネクトに申し込みいただき、設定完了後に利用開始。

＜「ゾーンコネクト」利用イメージ＞



以上

●『ニフティクラウド』に関するお問い合わせ窓口

Tel:0120-22-1200（通話料無料、平日9：00～17：45）

http://cloud.nifty.com/

※ 製品名、サービス名などは一般に各社の商標または登録商標です。

※ 特に記載がある場合を除きすべて税抜表示料金です。別途消費税がかかります（非課税、不課税を除く）。

いいね！ 0　シェアする　ツイート　B!ブックマーク　LINEで送る

ページの先頭へ

Copyright 2017 - 2024 FUJITSU CLOUD TECHNOLOGIES LIMITED

ホーム
- ごあいさつ
- 会社概要
- サービス・ソリューション
- プレスリリース
  - 2023年度
  - 2022年度
  - 2021年度
  - 2020年度
  - 2020年度
  - 2019年度
  - 2018年度
  - 2017年度
- トピックス
- 採用情報
- カスタマーサポート

いいね！ 0 シェアする ツイート B! ブックマーク LINEで送る

お問い合わせ
- 当社へのお問い合わせ

トラブル・メンテナンス情報
- ニフクラ（IaaS/PaaS）
- ニフクラ mobile backend
- ニフクラ レンタルサーバー

Fujitsu Way

PRESS RELEASE

2017年5月9日
富士通クラウドテクノロジーズ株式会社

富士通クラウドテクノロジーズ、スポーツクラブの「ルネサンス」にて、顧客エンゲージメント向上を目的としたスタッフ配置適正化の実証実験を開始

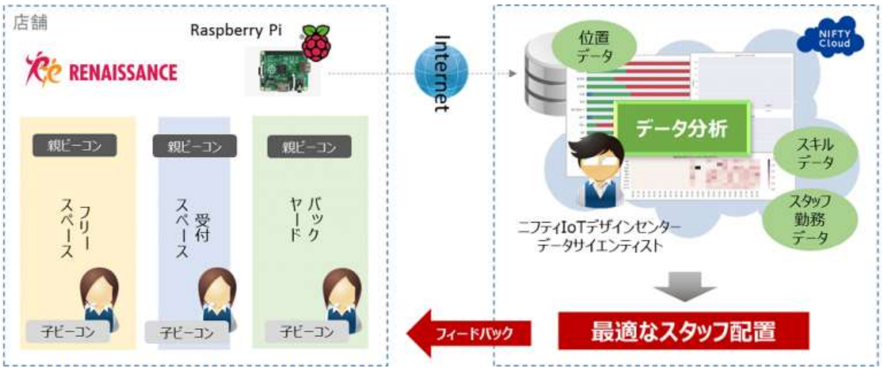
富士通クラウドテクノロジーズ株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：愛川 義政、以下 当社）は、株式会社ルネサンス（本社：東京都墨田区、代表取締役社長執行役員：吉田 正昭、以下 ルネサンス社）が運営するスポーツクラブにて、顧客エンゲージメント向上を目的としたスタッフ配置適正化の実証実験を開始しました。

実店舗にてサービスを提供する企業は、顧客満足度を高め再来店を促すため、業務効率化やサービス品質の向上に日々取り組んでいます。
ルネサンス社では、店舗スタッフが来店客一人一人に合わせて密なコミュニケーションをとることが顧客エンゲージメントに寄与するとの考えから、コミュニケーションエリアのスタッフ配置を適正化したいと考えていました。

本実証実験では、まず、店舗スタッフに携帯させたビーコン（注）から位置データを取得し、各スタッフの行動を可視化します。次に、可視化されたデータを参考に各スタッフのスキルを考慮しながら配置を適正化し、適正化前と適正化後のサービス継続率を比較することで、密なコミュニケーションが顧客エンゲージメントにどの程度影響したのかを検証します。ルネサンス社が実証店舗、スタッフの勤務データ、サービス継続率データを提供し、当社のIoTソリューションサービス「ニフティIoTデザインセンター」が位置データの収集、スタッフ行動の可視化および分析を行います。

当社は、本実証結果を「ニフティIoTデザインセンター」でのサービス業向けIoTソリューション提案に生かし、位置データなどIoTによって得られるデータを用いてビジネスやサービスの変革に取り組む企業を支援していきます。

＜実証実験のイメージ＞



実証実験の実施店舗および期間は、以下のとおりです。

■実証実験について
○実施店舗 ： スポーツクラブ「ルネサンス」亀戸クラブおよび曳舟クラブ
○実施期間 ： 2017年3月1日～2017年6月末

なお、明日5月10日（水）からの3日間、東京ビッグサイトにて開催される「第6回 IoT/M2M展 春」の当社ブースにて、本実証実験のパネル展示を実施します。

■「第6回 **IoT/M2M**展 春」出展概要
○展示会名称 ： 第6回 IoT/M2M展 春
○会期 ： 2017年5月10日（水）～12日（金）10:00～18:00
※最終日のみ17:00終了
○会場 ： 東京ビッグサイト 西3・4ホール
○当社ブース ： 西13-5
○入場方法 ： 展示会公式サイトにて、事前に無料招待券をお申し込みください。
○公式サイト ： http://www.m2m-expo.jp/

【ニフティIoTデザインセンター】 http://iot.nifty.com/
IoTを活用して新たなビジネスやサービスを開発・提供したいと考える企業を、ネットワーク技術とシステム開発に精通した専属チームが支援するサービス。これまで、センサー製品のIoT化や温浴施設のオペレーション改善など、多様なIoTプロジェクトを支援している。

注）ビーコン
近距離通信を利用し、一定距離内にあるスマートフォンや受信端末に電波を発信する端末。発信される電波によって位置情報を取得したり、一定の場所に来た人のスマートフォンに案内を表示させたりできる。

以上

●「ニフティIoTデザインセンター」に関するお問い合わせ先
https://inquiry.nifty.com/webeq/pub/iot_design/inquiry

※ 製品名、サービス名などは一般に各社の商標または登録商標です。

いいね！ 0　シェアする　ツイート　B!ブックマーク　LINEで送る

ページの先頭へ

Copyright 2017 - 2024 FUJITSU CLOUD TECHNOLOGIES LIMITED

PRESS RELEASE

2017年4月27日
富士通クラウドテクノロジーズ株式会社

富士通クラウドテクノロジーズ、
製造業とサービス業を対象にIoT実態調査の第2弾を実施
～全体の37%がIoT活用を「検討」以上の段階に。推進体制や相談先の確保が引き続き課題～

富士通クラウドテクノロジーズ株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：愛川 義政）は、企業におけるIoT活用の実態を把握するため、国内の製造業とサービス業を対象にアンケート調査を実施しました。本調査は、2016年9月に実施した調査の第2弾となります。

■調査結果の概要

（1）「**IoT**活用でビジネスが進展する」と考えている人は両業種とも**50%**以上で、製造業の方が進展への期待値が高い傾向にある。世の中における**IoT**普及を実感している人は全体で前回より**3.9%**増え、**46.7%**。
（2）**IoT**の活用状況については、全体の**37%**がすでに「検討」以上の段階に進んでいる。特に製造業では**51.7%**と半数を超えている。
（3）**IoT**活用を「検討している」または「準備している」と回答した人のうちの**36.1%**が、**1**年以内に取り組みを開始する予定。
（4）**IoT**活用に期待することで両業種に共通して高いのは、前回に引き続き「顧客接点の強化」。
（5）**IoT**活用の課題は、依然としてビジネス設計ノウハウの不足と推進部門や相談先の不在。

今回の調査結果からは、全体の半数以上が「IoT活用でビジネスが進展する」と考えており、IoT活用を「検討している」または「準備している」と回答した人の36.1%が、1年以内に取り組みを開始する予定であることがわかりました。特に製造業ではIoTを実際に活用するフェーズへと前進している様子がうかがえます。サービス業においては、現時点ではIoT普及の実感や活用状況は停滞気味ではあるものの、IoT活用を「検討中」または「準備中」と回答した人のうち、1年以内に取り組みを開始する予定の人が前回より約1割増加しており、水面下ではIoTへの取り組みが進んでいると考えられます。その一方で、いずれの業種においても、IoTを自社ビジネスに生かすノウハウの不足や推進体制の確保が、依然として課題になっていることがわかりました。

調査の概要および調査結果の詳細は、以下のとおりです。

■調査概要
○調査期間　：　2017年3月17日（金）～ 2017年3月30日（木）
○調査対象　：　製造業またはサービス業に勤務している全国の20代以上の男女
○有効回答者数：　600名（製造業 300名、サービス業 300名）
○調査方法　：　インターネットによるアンケート調査
※調査結果の数値は、小数点第二位以下を四捨五入して表示。

■調査結果の詳細

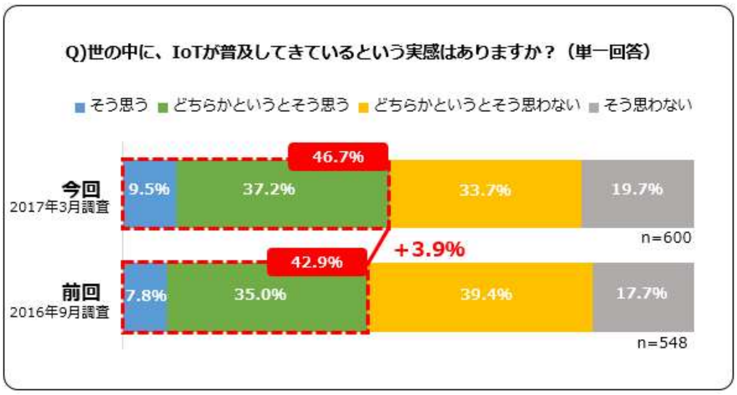
（1）「**IoT**活用でビジネスが進展する」と考えている人は両業種とも**50%**以上で、製造業の方が進展への期待値がより高い傾向にある。世の中における**IoT**普及を実感している人は全体で前回より**3.9%**増え、**46.7%**。

お問い合わせ
- 当社へのお問い合わせ

トラブル・メンテナンス情報
- ニフクラ（IaaS/PaaS）
- ニフクラ mobile backend
- ニフクラ レンタルサーバー

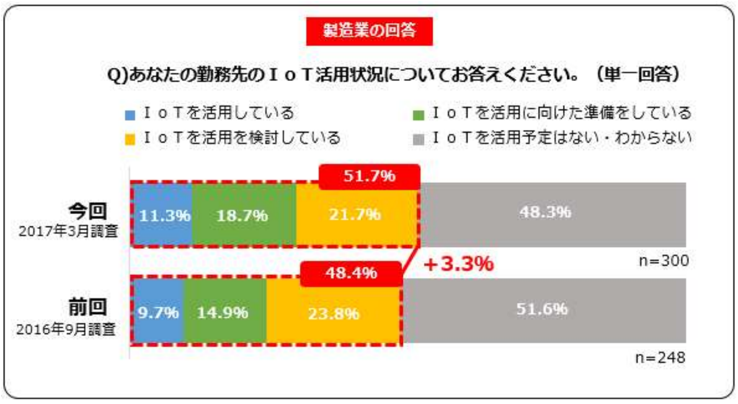
Fujitsu Way

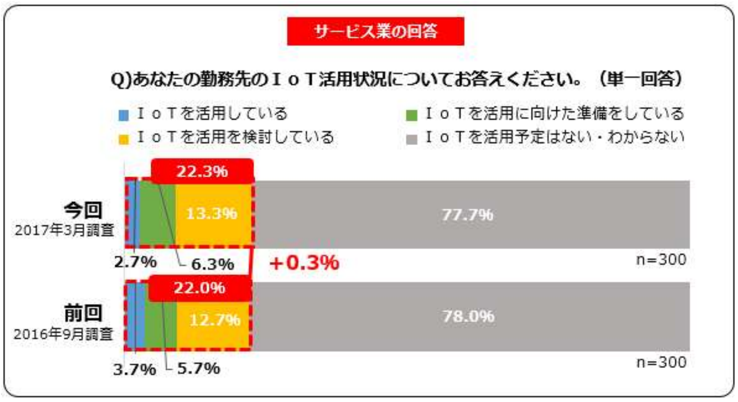
IoTに対するイメージについての質問では、前回に続いて両業種とも半数以上が「製造業のサービス化が進展する／IoTによってビジネスが進展する」と回答しました（製造業78.0%、サービス業51.3%）（単一回答）。また、世の中におけるIoT普及の実感については、「そう思う」「どちらかというとそう思う」と回答した人が前回より3.9%増えて全体で46.7%となりました。（単一回答）



（2）**IoT**の活用状況については、全体の**37%**がすでに「検討」以上の段階に進んでいる。特に製造業では**51.7%**と半数を超えている。

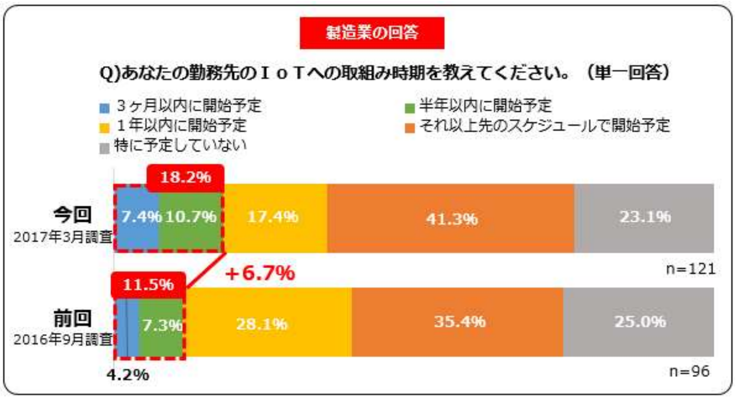
自社でのIoT活用状況については、全体の37%が検討フェーズ以降に進んでいることがわかりました。なお、製造業だけを見ると前回より3.3%増えて51.7%となっており、中でも「活用している」と「準備している」の割合が増えていることから、特に製造業でのIoT活用が前進していることがうかがえます（単一回答）。

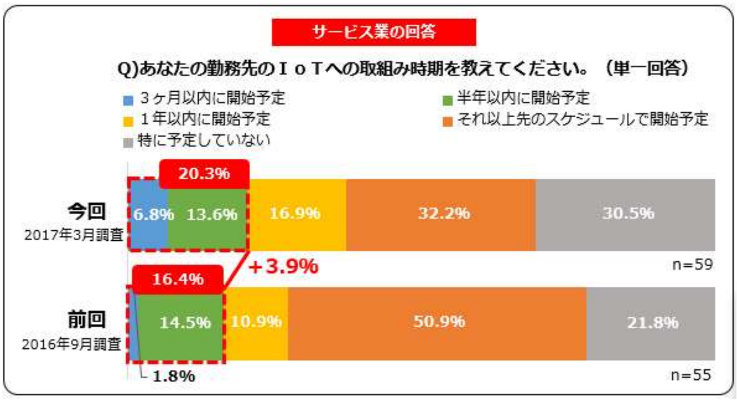




（3）**IoT**活用を「検討している」または「準備している」と回答した人のうちの**36.1%**が、**1**年以内に取り組みを開始する予定。

IoT活用状況について、「検討している」または「準備している」と回答した人に対し、IoTへの取り組み開始予定時期を尋ねたところ、36.1%が1年以内に開始予定であることがわかりました。特に、サービス業では前回より10.1%増えて37.3%となっており、水面下ではIoT活用に向けた取り組みが進展していると考えられます。なお、半年以内に開始予定と回答した人は、製造業では前回より6.7%増えて18.2%、サービス業では3.9%増えて20.3%で、すでに検討・準備に着手している企業において、取り組みが進捗している様子がうかがえます。（単一回答）





<u>（４）**IoT**活用に期待することで両業種に共通して高いのは、前回に引き続き「顧客接点の強化」。</u>

IoT活用に求める価値について、両業種で共通して回答が多かったのは、前回に引き続き「顧客接点の強化」（製造業21.7%、サービス業29.3%）でした。業種別では、製造業で「製品・サービスの付加価値創造」（38.3%）がもっとも高い期待を集める一方、サービス業では「フロントサービス業務の最適化」に期待する人が前回より6.7%増加して21.7%となり、「顧客接点の強化」に続きました。（複数回答）

<u>（５）**IoT**活用の課題は、前回に引き続きビジネス設計ノウハウの不足と推進部門や相談先の不在。</u>

IoT活用について「予定はない・わからない」と回答した方にその理由を尋ねたところ、回答が多い順に、「自社製品・サービスとIoTとの関係がわからない」（製造業 27.6%、サービス業 38.6%）、「IoTを活用するための部門・部署がない」（製造業 32.4%、サービス業 30.0%）、「相談先がわからない」（製造業 22.8%、サービス業 21.5%）となりました。（複数回答）

【「ニフティIoTデザインセンター」について】 http://iot.nifty.com/
当社は、IoTに取り組む企業を企画からプロトタイプ開発、正式サービス化にいたるまでビジネスとテクノロジーの両面でサポートするソリューションサービス「ニフティIoTデザインセンター」を提供しています。今回の実態調査によって得られた知見を本サービスでの提案価値向上に生かし、IoTを活用してデジタルトランスフォーメーションを推し進める企業を強力に支援していきます。

なお、5月10日（水）からの3日間、東京ビッグサイトにて開催される「第6回 IoT/M2M展 春」の当社ブースにて、本調査結果や各社の事例を紹介するミニセミナーを実施します。

■「第6回 IoT/M2M展 春」出展概要
○展示会名　：第6回 IoT/M2M展 春
○会期　　　：2017年5月10日（水）～12日（金）10:00～18:00
※最終日のみ17:00終了
○会場　　　：東京ビッグサイト　西3・4ホール
○当社ブース：西13-5
○入場方法　：展示会公式サイトにて、事前に無料招待券をお申し込みください。
○公式サイト　：http://www.m2m-expo.jp/

以上

●「ニフティIoTデザインセンター」に関するお問い合わせ先
https://inquiry.nifty.com/webeq/pub/iot_design/inquiry

※ 製品名、サービス名などは一般に各社の商標または登録商標です。

いいね！ 1　シェアする　ツイート　B! ブックマーク　LINEで送る

ページの先頭へ

Copyright 2017 - 2024 FUJITSU CLOUD TECHNOLOGIES LIMITED

いいね！ 0 シェアする ツイート B! ブックマーク LINEで送る

PRESS RELEASE

2017年4月17日
富士通クラウドテクノロジーズ株式会社

「ニフティクラウド」、サーバー環境をフラッシュゾーンとしてリニューアル
～オールフラッシュストレージを採用し、
最大**28vCPU・256GB**メモリの高性能サーバーを利用可能に～

富士通クラウドテクノロジーズ株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：愛川 義政）は、本日4月17日（月）、パブリッククラウドサービス「ニフティクラウド」にて、サーバー環境（以下、ゾーン）「east-11」の基盤にオールフラッシュストレージ（注1）を採用し、フラッシュゾーンとしてリニューアルします。「east-11」で作成されたサーバーのローカルディスクはすべてフラッシュディスク（注2）となり、従来と比較して性能が大幅に向上します。あわせて、コストパフォーマンスと汎用性を重視したサーバープラン「Type-e」への対応と、「専有コンポーネント」などの各種機能の提供を開始します。本リニューアルに伴う価格変更はありません。
また、「ニフティクラウド」のサーバーラインアップに高速演算処理向けの「slarge256（28vCPU、256GB）」など新たに18タイプを追加し、本日から全61タイプのサーバーを提供します。

企業システムのクラウドへの移行が本格化し、クラウド上で増え続けるデジタルデータをいかに迅速にビジネスに活用するかが企業の重要課題となっています。クラウド基盤に対してもこれまで以上に高い柔軟性や処理速度が求められており、より高速なデータアクセスを可能にするフラッシュディスクを全面的に採用したオールフラッシュストレージへのニーズが高まっています。

「ニフティクラウド」では、「常に最新のインフラ基盤を利用可能」というクラウドならではの特長を生かしたサービスをお客様に提供するため、定期的な機能強化を実施しています。今回のリニューアルによって、「east-11」をご利用のお客様は移行作業などのご負担なく最新基盤を利用できます。今後、「east-11」以外のゾーンについても順次フラッシュゾーンへのリニューアルを進めていきます。

「east-11」のリニューアルおよびサーバーラインアップ追加の概要は、以下のとおりです。

■「**east-11**」のリニューアルについて

- 対象ゾーン ：east-11
- リニューアル日 ：2017年4月17日（月）
- 利用料金 ：変更なし
- リニューアルの内容
  ・基盤にオールフラッシュストレージを採用。利用方法は以下。
  1)「east-11」をご利用中のお客様
  順次リニューアル基盤に移行されるため、お客様側での作業は不要。
  2)「east-11」をご利用でないお客様
  コントロールパネルにて「east-11」を選択。
  ・コストパフォーマンスと汎用性を重視したサーバープラン「Type-e」に対応。
  ・以下の機能を追加。
  - 標準ディスク、フラッシュドライブ
  - ファイアウォール
  - 専有コンポーネント
  - プライベートLAN
  - ルーター
  - VPNゲートウェイ

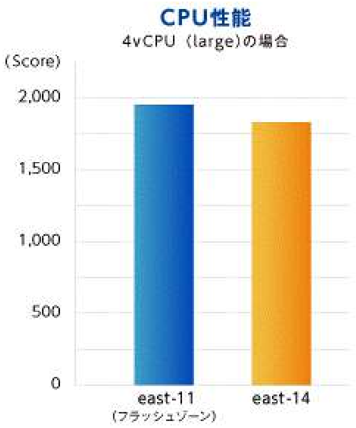
※追加機能の詳細は以下をご参照ください。
http://cloud.nifty.com/service/zone_table.htm

○参考：east-11（フラッシュゾーン）とeast-14（非フラッシュゾーン）の性能比較

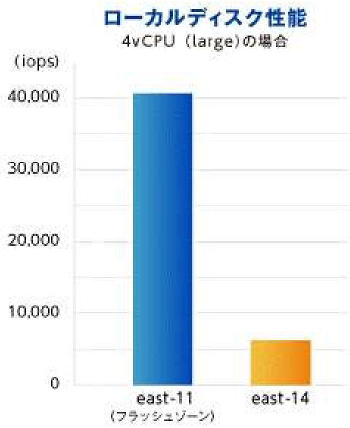
お問い合わせ
- 当社へのお問い合わせ

トラブル・メンテナンス情報
- ニフクラ（IaaS/PaaS）
- ニフクラ mobile backend
- ニフクラ レンタルサーバー

Fujitsu Way



※UnixBench…CPU 演算性能を計測

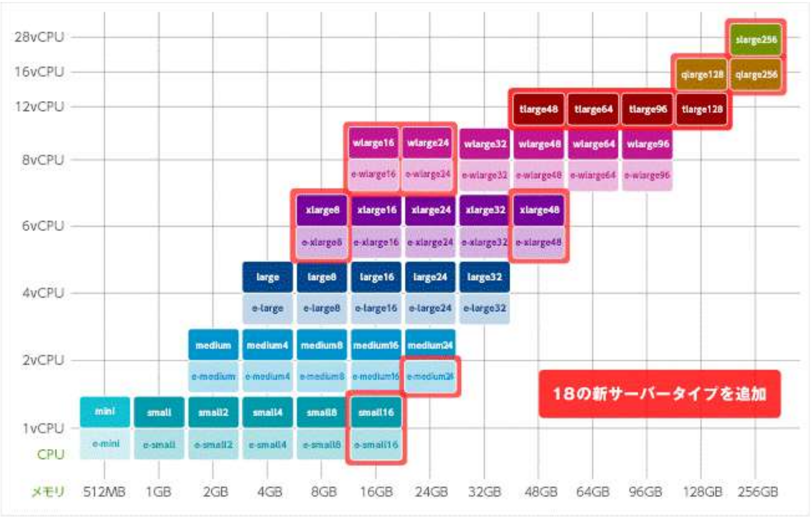


※vdbench・・・ディスク I/O 性能を計測
（4kサイズ ランダムアクセス Read/Write 比 8:2のディスク性能）

■サーバーラインアップの追加について

高いパフォーマンスを求めるシステム向けのサーバープラン「Type-h」に12タイプ、コストパフォーマンスと汎用性を重視したサーバープラン「Type-e」に6タイプを追加します。

＜「ニフティクラウド」サーバーラインアップ＞



※利用料金などの詳細は以下のページにてご確認ください。

http://cloud.nifty.com/price/

※ゾーンによって利用可能なサーバータイプが異なります。詳細は以下のページにてご確認ください。

http://cloud.nifty.com/service/zone_table.htm

注1)オールフラッシュストレージ

複数のフラッシュディスクを連結した大規模な記憶装置。

注2)フラッシュディスク

半導体メモリーの一種であるフラッシュメモリーを用いた記憶装置。半導体素子に電気的にデータの記録、読み出しを行うため、ハードディスク（HDD）と比較して極めて高速に読み書きが可能。

以上

●「ニフティクラウド」に関するお問い合わせ窓口

Tel:0120-22-1200（通話料無料、平日9：00～17：45）

http://cloud.nifty.com/

※ 製品名、サービス名などは一般に各社の商標または登録商標です。

いいね！ 0　シェアする　ツイート　B! ブックマーク　LINEで送る

ページの先頭へ

Copyright 2017 - 2024 FUJITSU CLOUD TECHNOLOGIES LIMITED